

## ◆年間指導計画 【3年】

| 領域〈系統〉教材名                                  | 月 | 学習目標  | 評価規準例（◎は重点）  |
|--|---|---|--|
| 読む〈詩（巻頭詩）〉<br>世界はうつくしいと                    | 4 | ・自分なりの解釈を踏まえて、詩を朗読し、詩を詠み味わう。  | [知・技]理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>[主] 進んで語感を磨き、友達の考えや今までの学習を生かして詩の解釈や朗読をしようとしている。   |
| 読む〈言葉の学習〉<br>握手                            | 4 | ・文章を批判的に読みながら、文章に表れているものの見方や考え方について考えることができる。<br>・文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えることができる。                         | [知・技] 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>[思・判・表]「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、物語の展開のしかたなどを捉えている。<br>[態] 物語の展開のしかたを粘り強く捉え、今までの学習を生かして読み深めた感想を交流しようとしている。 |
| 読む〈漢文の訓読〉<br>学びて時に之を習ふ<br>——「論語」から         | 5 | ・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。<br>・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。             | [知技] 歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しんでいる。<br>[思判表]「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもっている。<br>[主] 人間、社会、自然などについて積極的に自分の意見をもち、今までの学習を生かして考えを伝え合おうとしている。   |
| 話す・聞く〈スピーチ〉<br>説得力のある構成を考えよう<br>スピーチで心を動かす | 5 | ・自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫することができる。<br>・場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。 | [知技]情報の信頼性の確かめ方を理解し使っている。<br>[思判表]「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えを明確にし、相手を説得できるように論理の展開などを考えて、話の構成を工夫している。<br>[主] 相手を説得できるように粘り強く論理の展開などを考えて話の構成を工夫し、学習の見通しをもって自分の考えを伝えようとしている。   |
| 読む〈説明的文章〉<br>作られた「物語」を超えて                  | 5 | ・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。<br>・論説などの文章を比較するなどして読                          | [知技] 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。<br>[思判表]「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開のしかたなどを捉えている。<br>[主] 進んで文章の構成や論理の展開を捉え、学習課題に沿って考えたことを文章にまとめようとしている。                                  |

|                                     |   |   |   |
|-------------------------------------|---|---|---|
|                                     |   | み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。  |   |
| 書く〈小論文〉<br>グラフを基に小論文を書く             | 5 | <ul style="list-style-type: none"> <li>目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にすることができる。</li> </ul>                                       | <p>[知技] 具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>[思判表] 「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、集めた材料の客観性や信頼性を確認し、伝えたいことを明確にしている。</p> <p>[主] 論理の展開や意見と根拠、それらを結び付ける「理由づけ」などを粘り強く考え、学習課題に沿って説得力のある小論文を書こうとしている。</p>                       |
| 読む〈俳句〉<br>俳句の可能性                    | 6 | <ul style="list-style-type: none"> <li>俳句を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。</li> </ul>   | <p>[思判表] 「読むこと」において、俳句の構成や表現のしかたについて評価している。</p> <p>[主] 進んで表現のしかたなどを評価している。</p>  |
| 書く〈俳句〉<br>俳句の創作教室                   | 6 | <ul style="list-style-type: none"> <li>人物の特徴や、人物どうしの関係の変化、象徴を捉える。</li> </ul>  | <p>[知技] 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、和語、漢語、外来語などを使い分けることを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>[思判表] 「書くこと」において、表現のしかたを考えるなど、自分の考えがわかりやすく伝わる俳句になるように工夫している。</p> <p>[主] 進んで表現のしかたなどを評価し、学習課題に沿って鑑賞文を書いたり俳句を創作したりしようとしている。</p> |
| 読む〈説明的文章〉<br>言葉の釣り糸を垂らす             | 6 | <ul style="list-style-type: none"> <li>理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</li> <li>文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えることができる。</li> </ul> | <p>[知技] 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>[思判表] 「読むこと」において、文章を批判的に読みながら、文章に表れているもの見方や考え方について考えている。</p> <p>[主] 筆者のもの見方や考え方を積極的に読み取り、学習課題に沿って自分の考えをまとめようとしている。</p>  |
| 読む〈情報〉<br>実用的な文章を読もう<br>報道文を比較して読もう | 7 | <ul style="list-style-type: none"> <li>報道などの文章を比較するなどして読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。</li> <li>実用的な文章を読み、実生活への生かし方を考える。</li> </ul>               | <p>[知技] 複数の資料を比較し、共通点や相違点を捉え、情報と情報との関係について理解を深めている。</p> <p>[思判表] 文章の種類や情報の発信者の立場や意図を踏まえて、論理の展開のしかたにどのような工夫が見られるか、捉えている。</p> <p>[主] 情報の信頼性の確かめ方を積極的に使って読み、学習したことを踏まえて実生活への生かし方を考えようとしている。</p>                                  |

|                                  |   |  |  |
|----------------------------------|---|--|--|
| 読み〈情報〉<br>情報整理のレッスン<br>情報の信頼性    | 7 | ・情報の信頼性の確かめ方を理解し使うことができる。  | [知技] 情報の発信日時、発信源、情報を伝える目的などの観点から、情報の信頼性を確認している。<br>[主] 積極的に情報の信頼性の確かめ方を理解し、学習したことを生かして練習問題に取り組もうとしている。   |
| 読み〈文学〉<br>「私の一冊」を探しにいこう<br>羊と鋼の森 | 7 | ・小説などを読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。   | [思判表] 登場人物の生き方、作品に描かれた時代、社会状況などの観点から、自分の考えを書評などにまとめている。<br>[主] 進んで読書の意義と効用について理解し、今までの学習を生かして本を選んだり読んだことを書評などにまとめたりしようとしている。   |
| 言葉〈詩・俳句〉<br>季節のしおり 夏             | 7 | ・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。  | [知技]・説明的な文章の特徴について理解を深めている。<br>[知技] ◎根拠の関係、解説の関係、反対の関係など、情報と情報との関係について理解を深めている。<br>[思判表] ◎「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、論理の展開の仕方などを捉えている。<br>[主]・進んで説明的な文章の読み方について理解し、学習課題に沿って、文章全体を通しての問いと答えや、文と文との関係を捉えようとしている。  |
| 読む〈説明的文章〉<br>挨拶<br>——原爆の写真によせて   | 8 | ・詩を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。  | [知技]・比喻や象徴的な表現に着目し、文脈の中での意味を考えている。<br>[思判表] 詩に用いられている比喻や象徴的な表現の効果について自分の考えをまとめている。<br>[思判表] 現代社会の状況と重ね合わせながら詩を読み深め、作者の思いや考えに対して自分の考えをまとめている。<br>[主] 詩の構成や表現のしかたを積極的に評価し、学習課題に沿って読み深めた詩について、感じたことや考えたことを伝え合おうとしている。                                     |
| 読む〈文学〉<br>故郷                     | 9 | ・自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解することができる。<br>・文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。 | [知技] 自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。<br>[思判表] 自分の知識や経験と比べたり、語り手や人物の立場、時代背景などを変えて読んでみたりして、作品のもつ特性や価値を探っている。<br>[思判表] 「私」が考えている「希望」や望む社会の在り方などについてどう考えるか、根拠に基づいて自分の意見を述べている。<br>[主] 文章を批判的に読むことに積極的に取り組み、今までの学習を生かして小説を批評したり、自分の考えをまとめたりしようとしている。 |
| 書く〈推敲〉<br>論理の展開を整える              | 9 | ・論理の展開などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだすことができる。  | [知技] 「事実と意見」「意見と根拠」「具体と抽象」など情報と情報との関係に着目しながら、課題に取り組んでいる。<br>[思判表] 課題に沿って文章を推敲し、論理の展開を整えている。<br>[思判表] 読み手からの助言を踏まえ、論理の展開に着目しながら文章を確かめ、必要に応じて整えている。  |

|   |    |  |  |
|---|----|--|--|
|   |    |  | <p>[主] 目的や意図に応じた表現になっているかを粘り強く確認して推敲し、読み手からの助言や、情報と情報との関係についての知識を生かして、書き改めようとしている。</p>   |
| 話す・聞く〈質疑応答〉<br>聞き上手になろう<br>質問で相手の思いに迫る            | 9  | <p>・提案や主張など自分の考えを話したり、それらを聞いて質問したり評価などを述べたりする。</p>     | <p>[知技] 話し手や聞き手が、対談の中で、適切な言葉遣いをしている。<br/>[思判表] 自分の知識や経験などと結び付けながら話を聞き、対談の中で、相手の思いに迫ることができた質問や話を豊かに展開させた応答は、どのようなものだったか捉えている。<br/>[主] 話の展開を予測しながら積極的に聞き、今までの学習を生かして質問したり評価を述べたりしようとしている。</p>  |
| 読む〈意見文〉<br>複数の意見を読んで、考えよう<br>——正解が一つに決まらない課題と向き合う | 10 | <p>・論説の文章を比較して読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。</p>  | <p>[知技] 選んだ題材を多角的に分析し、自分の考えと結び付く具体例を考えている。<br/>[思判表] 文体や表現技法などを検討したり、自分の意見を支える根拠となる資料を引用したりして、文章表現を工夫している。<br/>[思判表] 読み手からの助言を踏まえて、自分の批評文における批評の観点や表現、論理の展開などのよい点や改善点を見いだしている。<br/>[主] 自分の考えがわかりやすく伝わる文章になるように、粘り強く工夫し、学習の見通しをもって批評文を書こうとしている。</p> |
| 書く〈批評文〉<br>考えを効果的に伝えよう<br>多角的に分析して批評文を書く          | 10 | <p>・読んだ本について感想を交換し、知識を広げ、自分の考えを深める。</p>                | <p>[知技] ◎自分の生き方や社会との関わり方を支える読書の意義と効用について理解している。<br/>[思判表] ◎「読むこと」において、文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見を持っている。<br/>[主]・進んで読書の意義について理解を深め、これまでの学習を生かして、読書会で感想を交換しようとしている。</p>  |
| 読む〈詩〉<br>聴きひたる初恋                                  | 10 | <p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</p> | <p>[知技] 言葉の響きやリズムを味わいながら詩に親しんでいる。<br/>[主] 進んで語感を磨き、今までの学習を生かして作品を読んだり自分の考えを述べたりしようとしている。</p>   |
| 言葉〈詩・俳句〉<br>季節のしおり 秋                              | 10 | <p>・理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、語感を磨き語彙を豊かにすることができる。</p> | <p>[知技] 作品中の「秋」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。<br/>[主] 伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。</p>  |

|   |    |  |   |
|---|----|--|---|
| <p>古典<br/>和歌の世界<br/>音読を楽しむ<br/>古今和歌集 仮名序</p>                | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。</li> <li>・言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとする。</li> </ul> | <p>[知技] 「和歌の世界」を読んだり、「仮名序」を朗読して比喩的な効果を確認したりしながら、和歌に対する古人の思いを捉えようとしている。</p> <p>[主] 進んで古典の世界に親しみ、今までの学習を生かして朗読しようとしている。</p>   |
| <p>古典<br/>君待つと<br/>——万葉・古今・新古今</p>                          | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うことができる。</li> <li>・和歌を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。</li> </ul>                                   | <p>[知技] 三つの歌集の歌を比較したり朗読したりして、それぞれの作者の心情や詠まれた情景を想像している。</p> <p>[思判表] 特徴的な和歌の表現を引用して、自分の考えをまとめている。</p> <p>[思判表] 和歌の表現方法について、その効果や、表されている心情などを踏まえて評価している。</p> <p>[主] 進んで和歌の表現のしかたについて評価し、学習の見通しをもって自分の評価を書こうとしている。</p> |
| <p>古典<br/>夏草<br/>——「おくのほそ道」から</p>                           | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的背景などに注意して古典を読むことを通して、その世界に親しむことができる。</li> <li>・古典の文章を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。</li> </ul>                            | <p>[知技] 作者や作品について興味をもち、俳句と地の文との関係に注意しながら読み、作者の思いを想像している。</p> <p>[思判表] 作者のものの見方や感じ方を読み取り、自分の知識や経験と比べながら、自分の考えをもっている。</p> <p>[主] 人間、社会、自然などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして発表したり文章にまとめたりしようとしている。</p>                      |
| <p>古典<br/>つながる古典<br/>古典名作選<br/>[書く] 古典の言葉を引用し、メッセージを贈ろう</p> | 11 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・長く親しまれている言葉や古典の一節を引用するなどして使うことができる。</li> <li>・情報を編集して文章にまとめるなど、伝えたいことを整理して書く。</li> </ul>                                 | <p>[知技] 作者や作品の時代背景を知り、古典の名句・名言を朗読している。</p> <p>[思判表] 自分の思いを表現するのにふさわしい文章の種類を選び、相手の状況を踏まえて構成を工夫してメッセージを書いている。</p> <p>[主] 長く親しまれている言葉や古典の一節を進んで引用するなどし、今までの学習を生かして朗読したりメッセージを書いたりしようとしている。</p>                         |
| <p>言葉<br/>それでも言葉を</p>                                       | 12 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体と抽象など情報と情報との関係について理解を深めることができる。</li> <li>・論説などの文章を比較するなどして読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。</li> </ul>               | <p>[知技] 抽象的な概念を表す語句について、言葉の意味を辞書などで確かめたり、具体的な事例を挙げたりしながら理解している。</p> <p>[思判表] 友達と意見を交換しながら、筆者の考えについて自分の考えをまとめ、発表している。</p> <p>[主] 言葉や社会、人間などについて進んで自分の意見をもち、今までの学習を生かして理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりしようとしている。</p>     |

|   |    |  |   |
|---|----|--|---|
| 話す・聞く〈話し合い〉<br>話し合いを効果的に進めよう                  | 12 | <ul style="list-style-type: none"> <li>互いの考えを生かしながら議論や討論をする。</li> </ul>  | <p>[思判表] 話し合いの目的や進み具合などを確かめながら、効果的に話し合う工夫について、展望をもって考えている。</p> <p>[主] 積極的に進行の工夫とその効果を分析し、今までの学習を生かして話し合いの効果的な進め方について考えようとしている。</p>  |
| 話す・聞く〈話し合い〉<br>合意形成に向けて話し合おう<br>課題解決のために会議を開く | 12 | <ul style="list-style-type: none"> <li>進行のしかたを工夫したり互いの発言を生かしたりしながら話し合い、合意形成に向けて考えを広げたり深めたりすることができる。</li> <li>互いの考えを生かしながら議論や討論をする。</li> </ul>        | <p>[知技] 複数の発言の共通点を結び付けて、一つの提案にまとめたり、複数の発言の中からよい点を取り上げたりしている。</p> <p>[思判表] 提案を分類・整理し、観点を決めて検討したり、互いの意見の長所を生かしたりして話し合っている。</p> <p>[主] 合意形成に向けて粘り強く考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって話し合おうとしている。</p>  |
| 読む〈随筆〉<br>温かいスープ                              | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。</li> <li>随筆を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。</li> </ul>          | <p>[知技] 文章に表現された人と人との関係を通して、国際性とは何かを読み取ったり、読書が自分の生き方や社会について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。</p> <p>[思判表] 自分の生き方と作品に表現された考え方を比較して、「国際性」とは何かについて、自分の考えをまとめている。</p> <p>[主] 人間、社会などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。</p> |
| 読む〈随筆〉<br>アラスカとの出会い                           | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。</li> <li>随筆を読み、理解したことや考えたことについて討論したり文章にまとめたりする。</li> </ul> | <p>[知技] 一枚の写真との出会いが筆者の人生においてどのような意味をもっていたのか読み取ったり、読書が自分の生き方や社会について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。</p> <p>[思判表] 筆者の生き方や考え方に対して、自分の考えをもっている。</p> <p>[主] 人間、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習や経験を生かして批評したり考えを伝え合ったりしようとしている。</p>                  |
| 読む〈随筆〉<br>律儀な桜                                | 1  | <ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読んで考えを広げたり深めたりして、人間、社会、自然などについて、自分の意見をもつことができる。</li> <li>随筆を読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。</li> </ul>          | <p>[知技] 桜を巡る筆者の経験や考えを読み取ったり、読書が人と自然について考えるきっかけとなることに気づいたりしている。</p> <p>[思判表] 人間、自然に関する筆者の考え方に対して、自分の考えをもっている。</p> <p>[主] 人間、自然などについて進んで自分の意見を持ち、今までの学習や経験を生かして批評したり、考えを伝え合ったりしようとしている。</p>                                       |

|   |   |  |
|---|---|--|
| <p>書く・話す・聞く<br/>三年間の歩みを振り返ろう<br/>冊子にまとめて、発表会をする</p> | <p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・場の状況に応じて言葉を選ぶなど、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫することができる。</li> <li>・提案や主張など自分の考えを話したり、それらを聞いて質問したり評価などを述べたりする。</li> </ul> | <p>[知技] 自分で設定したテーマと内容、目的に合う文種を決め、冊子を編集している。<br/>[思判表] 自分が伝えたいことが効果的に伝わるように、場に応じて工夫しながら話している。<br/>[思判表] 記事の内容を効果的に伝えるために、紙面と文章の構成を工夫して書いている。<br/>[主] 粘り強く言葉を選んだり構成を工夫したりし、今までの学習を生かして、文章にまとめたり、友達の発表を聞いて質問したり評価したりしようとしている。</p>   |
| <p>言葉<br/>国語の力試し</p>                                | <p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・詩歌や小説などを読み、批評したり、考えたことなどを伝え合ったりする。</li> <li>・互いの考えを生かしながら議論や討論をする。</li> </ul>                                    | <p>[知技] ことわざや故事成語、四字熟語の意味や使い方を正しく理解している。<br/>[知技] 回想場面を織り込んだ展開のしかたとその効果について捉えている。<br/>[思判表] 歴史的仮名遣いに注意して和歌を読み、解釈しながら、親しんでいる。<br/>[思判表] 文章に表れている筆者の言葉に対する見方や考え方について、自分の考えをもっている。<br/>[思判表] 話し合いの内容を分析し、それぞれの発言がどのような役割を果たしているか、捉えている。<br/>[主] 粘り強く文章や資料を読み取り、今までの学習を生かしてそれぞれの学習課題に取り組もうとしている。</p> |